

洛和会音羽病院



地域連携ニュース

〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町2 TEL 075(593)4111代 <http://www.rakuwa.or.jp/otowa/>

2023 July

Orthopaedic Surgery

地域一体となって取り組む

骨粗しょう症治療による二次性骨折予防



洛和會音羽病院 副院長

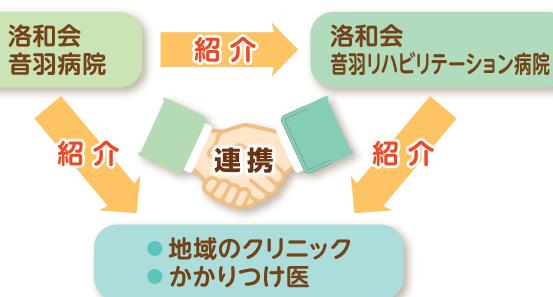
整形外科 部長
骨軟部腫瘍センター

手術センター 所長 兼
なかまた たけはる
仲俣岳晴

專門分野 骨・軟部腫瘍

専門医認定・資格など

- 日本整形外科学会整形外科専門医／脊椎脊髄病医／骨軟部腫瘍医
 - 中部日本整形外科災害外科学会(評議員)
 - 日本がん治療認定医機関がん治療認定医
 - 臨床研修指導医
 - 医学博士



洛和会音羽病院で大腿骨近位部骨折手術を受けた患者さんは、骨粗しょう症の有無に関する評価や治療などを実施し、そこから洛和会音羽リハビリテーション病院と連携し、回復期リハビリを行います。また骨粗しょう症の有無に関する評価や治療などの実施も行います。さらに、地域の医療機関の先生方が、外来で継続的に骨粗しょう症に関する評価、治療を行うことでさらなる連携を進めてまいります。

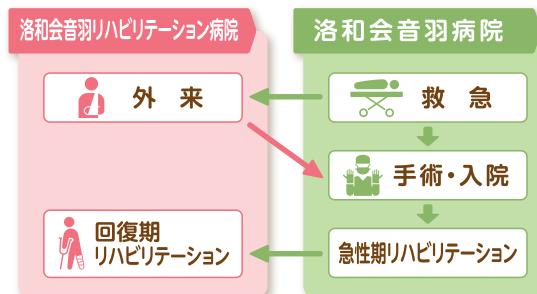
骨粗しょう症治療による二次性骨折予防を地域全体で役割分担をしながら、継続的に取り組んでいきます。



整形外科では、洛和会音羽病院と洛和会音羽リハビリテーション病院が連携して診療を行っています。外来は洛和会音羽リハビリテーション病院で、入院・手術に関しては洛和会音羽病院で行っています。



Check!



地域医療連携を生かした二次性骨折予防

2022年4月の診療報酬改定において、大腿骨近位部骨折患者の緊急医療及び二次性骨折予防に対する評価として「二次性骨折予防継続管理料」が新設されました。

二次性骨折予防管理料

- ① 二次性骨折予防継続管理料1 1,000点
(入院中1回・手術治療を担う一般病棟において算定)
- ② 二次性骨折予防継続管理料2 750点
(入院中1回・リハビリテーション等を担う病棟において算定)
- ③ 二次性骨折予防継続管理料3 500点
(1年を限度として月に1回・外来において算定)

当院では大腿骨近位部骨折を発症した患者さんへの治療において、必要な方に対し、骨粗しょう症の評価および治療を行います。二次性骨折予防を、地域で一
となり連携しながら継続的な予防に取り組んでいきます。

対象患者

- ① 大腿骨近位部骨折を発症し、手術治療を担う保険医療機関の一般病棟に入院している患者であって、骨粗鬆症の有無に関する評価及び必要な治療等を実施したもの
- ② ①を算定した患者であって、リハビリテーション医療等を担う病棟において継続的に骨粗鬆症に関する評価及び治療等を実施したもの
- ③ ①を算定した患者であって、外来において継続的に骨粗鬆症に関する評価及び治療等を実施したもの



洛和会音羽病院では365日体制でドクターカーを運用しています！

ドクターカーの出動範囲・条件

- クリニックや診療所などの一次医療機関から洛和会音羽病院への病院間搬送
- 二次医療機関（救急告示病院）から洛和会音羽病院への病院間搬送
- 山科区および伏見区の醍醐・石田地域ならびに隣接する地域で、往診中の医師からの要請で、緊急に洛和会音羽病院へ搬送する必要があるとき
- 消防機関からの要請で、救出に時間を要する救助事故や集団災害が起こったとき



ドクターカーの出動要請をされる場合は、下記専用ホットラインに電話し、患者さんの情報を当院ER担当医師にお伝えのうえ、ご相談ください。

check!
詳細はこちらから
ご覧ください



ドクターカー専用ホットライン
(救命救急センター・京都ER直通)

TEL 075(593)4165

業務時間

月～金曜日：午前8時30分～午後8時
土曜日：午前8時30分～午後5時15分

連絡先

地域連携課直通
TEL 075(593)7725
FAX 075(593)4160
E-mail otowa@rakuwa.or.jp

医療機関予約専用フリーダイヤル

0120(607)489

ご意見・ご質問・ご要望などございましたら
お申し付けください。